

2022年11月30日

報道関係者各位

三井不動産株式会社
株式会社東京ドーム

仮想ライブステージ「東京ドームワールド」を REALITY アプリ内にオープン ～バーチャルの賑わいをリアル施設やサービスの価値向上に繋げるトライアルを開始～

三井不動産株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:菰田正信、以下「三井不動産」)と株式会社東京ドーム(本社:東京都文京区、代表取締役社長 COO:長岡勤、以下「東京ドーム」)の三井不動産グループ2社は、REALITY 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:荒木英士、以下「REALITY」)が提供するスマートフォン向けアプリ「REALITY」上に、「東京ドームワールド」を期間限定で共同出展します。



※画像はイメージです

■アプリ「REALITY」について

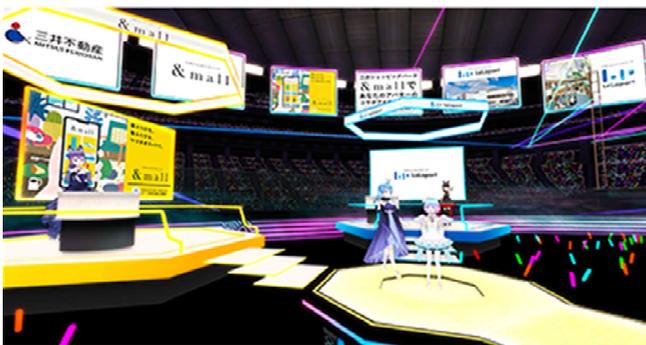
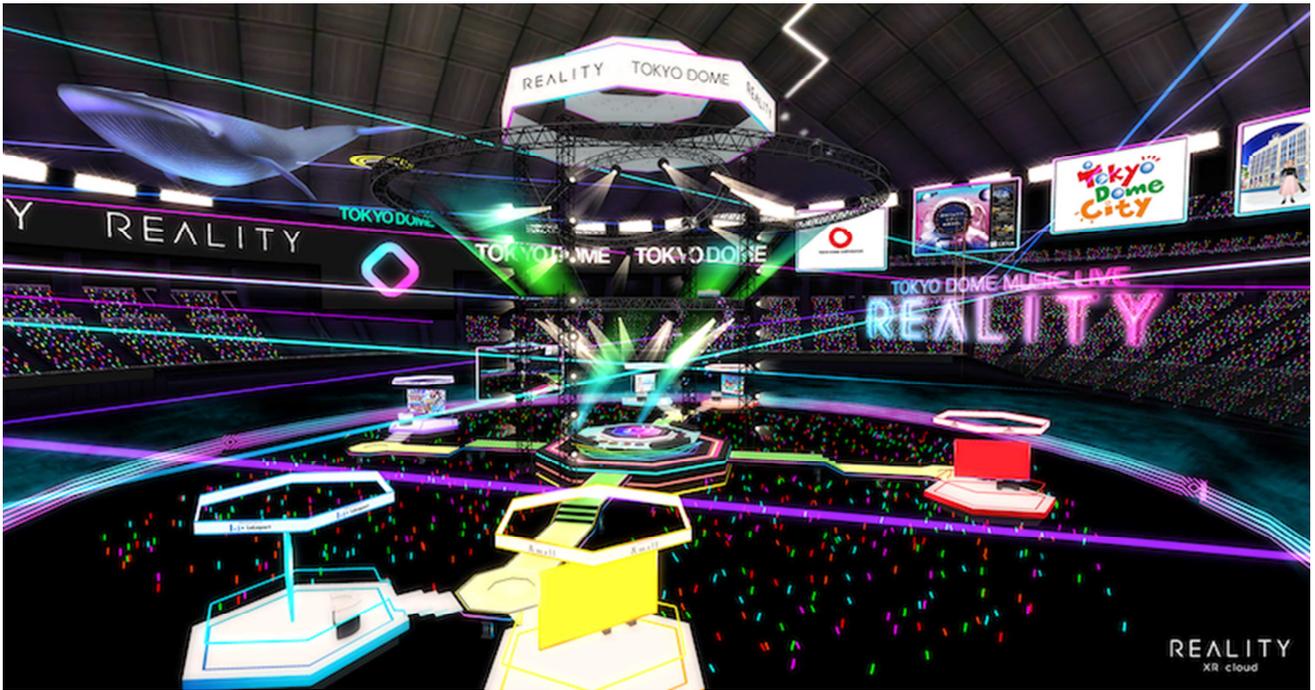
世界中で累計1,000万ダウンロードを突破したスマートフォン向けメタバースです。スマートフォン一つで自分だけのオリジナルアバターを作成してライブ配信による交流からゲームまで楽しめるコミュニケーションプラットフォームです。アバターの姿で友だちと3D仮想空間である「ワールド」機能でコミュニケーションを取ったり、ライブ配信で受け取ったギフトを通じて収益化したりすることもできます。

<https://reality.app/>

■東京ドームワールドについて

実在する「東京ドーム」を模したバーチャル空間内にメジャーアーティストのライブ会場のようなステージをあつらえ、バーチャルならではの特別演出も施した、スペシャルなライブステージワールドです。ライブ会場として国内屈指の規模と知名度を誇る東京ドームを、プライベートなライブ配信の場として、またはフォトスポットとして、ユーザーひとりひとりが思い思いに楽しんでいただくことで、「ここにしかない体験」を提供していきます。

【東京ドームワールド出展期間】 2022年11月30日から2023年2月28日まで（予定）



※画像はイメージです

■リアル施設・サービスの価値向上に向けて

東京ドームワールドの出展期間中、東京ドームが運営する「東京ドームシティ」に加えて、三井不動産グループが管理運営する商業施設「三井ショッピングパーク ららぽーと」や三井ショッピングパーク公式通販サイト「&mall(アンドモール)」と連携した各種イベントを REALITY 内で開催予定です。

これらのイベントを通じた施設やサービスの訪問・利用動向を分析し、将来事業構想の一助とすることで、メタバースやバーチャルテクノロジー等の活用による「リアル施設・サービスの価値向上」の実現を目指していきます。

■三井不動産のデジタルトランスフォーメーション(DX)への取り組み

三井不動産グループの長期経営方針「VISION 2025」では、3つのビジョンの一つとして「テクノロジーを活用し、不動産業そのものをイノベーションすること」を掲げており、不動産をお客様に「モノ」としてではなく、ハードとソフト(リアルとデジタル)を掛け合わせて「サービス」として提供する、“Real Estate as a Service”の実現を目指しています。

これまで、三井ショッピングパーク公式通販サイト「&mall」、多拠点シェアオフィス「ワークスタイリング」をはじめ、データの利活用を促す「柏の葉データプラットフォーム」や不動産 MaaS 事業「&MOVE」など、不動産の枠組みに捉われない新事業を続々とリリースしています。

■東京ドームについて

1988年に開業した日本初の全天候型多目的スタジアム。建築面積46,755㎡、最大収容人数55,000人を誇り、野球はもちろんのこと、コンサートや展示会など年間を通して多種多様なイベントが開催されております。2022年3月には過去最大のリニューアルを実施し、新たな顧客体験の提供による満足度向上を図っています。本事業を通じ、リアルのみに捉われない新たな東京ドームの価値創造の実現を目指していきます。

■REALITY 株式会社について

「なりたい自分で、生きていく。」というビジョンのもと、個人ユーザー向けにスマートフォン向けメタバース「REALITY」の提供や、法人向けに3D CGやXRテクノロジーを活用したメタバース構築プラットフォーム「REALITY XR cloud」の運営、Web3事業としてブロックチェーンゲームの開発やパブリッシングを展開しています。

【添付資料】三井不動産グループのSDGsへの貢献について

https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、すなわちESG経営を推進しております。当社グループのESG経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021年11月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【参考】「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」

<https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>

・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」

https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/

*本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における2つの目標に貢献しています。

目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
目標 17 パートナリシップで目標を達成しよう

